

# 山形村第3次生涯学習基本計画

いつでも どこでも だれでも

学び つながり 活かす



平成29年3月

山形村生涯学習推進協議会

# — 生涯学習基本計画の推進 —

## 生涯学習基本計画策定の趣旨

平成15年に第2次山形村生涯学習基本構想と基本計画を「学び」の視点で策定して10数年が経過しました。この間、少子高齢化の急速な進行や人口の減少、不透明な経済社会など社会構造や地域社会は大きく変容しており、生涯学習の取組も新たな視点からの見直しの必要が生じてきました。

これまでの生涯学習の「学び」に視点をおいた活動から、「**学びを人づくり、地域づくり、村づくりへ活かす**」（<sup>い</sup>知の循環型社会）ことが望まれます。

時代に対応した新たな生涯学習のあり方を示すため、以下のように生涯学習基本計画を見直し実施するものです。

## 基本計画の位置づけ

山形村生涯学習基本計画は、村づくりの基本となる「第5次山形村総合計画」に沿って、「第3次生涯学習基本構想」を定め、構想に基づいて具体的な施策、学習内容を示したものです。

学習内容は多種多様にわたりますが、あらゆる機会を活用して、自発的な学習活動を中心に、地域社会でも生涯学習としての学びを活かして新たな人づくり、地域づくりの取組につなげていきます。

## 目標年次・計画期間

平成29年度から10年間の計画とします。

なお、策定後の諸情勢の変化や施策の進捗状況等を踏まえて、必要に応じて見直しを実施していくものとします。

## 推進目標

生涯学習は、私たち自らの暮らしを豊かにするためのものと同時に、地域社会での生活をより豊かにするものです。

最近の地域社会には様々な課題があり、行政だけでは解決が難しくなっています。人や地域に関わり、住民一人ひとりが自ら、また仲間とともに地域課題について自主的に学習を深め、地域活動に参加することにより、解決ができることとなります。

これまでの生涯学習の学びの成果を、自分自身はもとより人づくりや地域づくりに活かしていくとともに、さらなる学習の取組を進め、社会全体の持続的な教育力の向上に貢献するという「知の循環型社会」の構築を目標として計画を推進します。

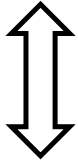
## 『学び』の方向

山形村  
村民憲章

山形村は豊かな自然と 肥沃な大地に抱かれ  
永い歴史と先人の英知によって築かれた  
教育と文化の伝統ある村です。  
私たちはこの美しい故郷を限りなく愛し  
豊かな心を育みながら発展する  
山形村をめざして  
ここに村民憲章を制定します。

- 一. 豊かな大地と緑を愛し 限りなく躍進する村を育てよう
- 一. 力をあわせ 活力ある平和な村を育てよう
- 一. 明るい笑顔で健康と安らぎのある村を育てよう
- 一. 未来を見つめ 高い教育文化の村を育てよう
- 一. 温かい心のふれあう福祉の村を育てよう

昭和60年12月20日制定



将来像

### 『めぐみの大地と人が響きあう笑顔あふれる山形村』

村づくりの目標

健康で安心して暮らせるやまがた

快適で安全な住みやすいやまがた

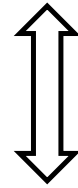
豊かで活力と交流に満ちたやまがた

次代を担う人と文化を育むやまがた

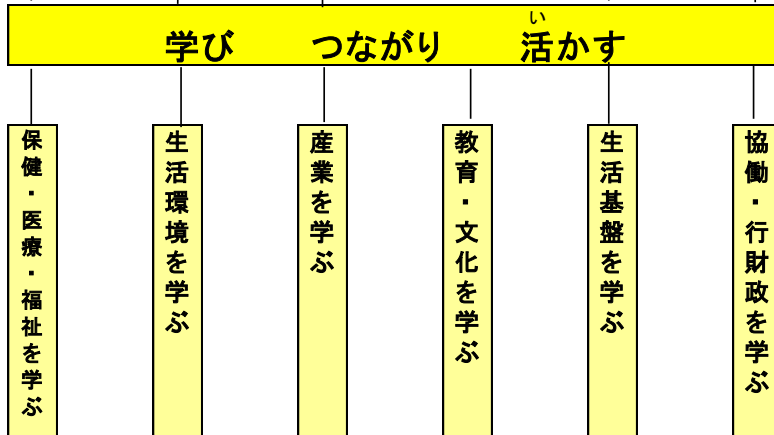
さらなる発展への基盤の整ったやまがた

みんなのでつくる自立したやまがた

第5次山形村総合計画基本構想



学習の視点



山形村生涯学習基本構想

# 「計画づくりの背景」

## ときめきがいっぱい

### 生涯学習とは

自己の充実・啓発や生活の向上のため、個人の自発的意思を基本に生涯にわたって行われるすべての学習

### 自発的な取組

### 学びの始まり

あらゆる機会の活用  
社会への適合

学校教育  
社会教育  
家庭でのしつけ  
スポーツ・文化  
趣味など

### 交流・仲間づくり

多様な「学び」の機会  
新しい出会い

### ときめく学習

将来を見据えて  
自分のニーズに合わせて  
村を知り、人を知り、社会を知る

地域づくり  
ボランティア活動  
村・地域行事等へ参画  
リーダー育成 など

### 学びの成果

地域・社会に還元

「知の循環型社会」

### 協働の村づくり

村のめざす将来像  
「めぐみの大地と人が響きあう  
笑顔あふれる山形村」

「学び」を活かす  
学習環境づくり

# 生涯学習の「学び」を活かす取組み

## 学びをつなげる生涯学習の新たな施策

生涯学習に関する指針の見直しで、総合的な学習環境づくりを進めていく基本構想を見直しました。

学びを活かしていくためには、まず生涯学習を支える施設の整備充実を図ることとしています。村の他の公共施設の整備状況との整合をとりながら、安心安全な学習施設の整備を図っていきます。

指導者の育成、確保と活用については、生涯学習で学んだ住民にさらにステップアップの機会を確保し、経験と「学び」を活かし、リーダーバンクへの登録をすすめて新たな指導者として育成を図っていきます。

また、村内では限られた人材の中で、指導者の確保ができない生涯学習部門については、国、県等の機関や、大学、企業等との連携により指導者の確保を図り生涯学習の充実を目指します。

特色ある学級・講座等の開催については、住民のニーズを把握した上で、生涯学習として地域課題に対応し、地域や村の課題に活かせるテーマに取り組めます。また、地域資源の再発見や地域課題解決のための未来志向型のワークショップや、参加すること自体が学びとなる講座の取組みなど新たな内容もとりいれて、地域全体の向上を目指します。

生涯学習に関連する団体については、公民館や社会活動に関係する指導者の協力支援により、活動の活性化、クラブ等としての自立した自主活動のできる団体へと育成誘導を図っていきます。

学びの拠点となる図書館の充実と読書活動の推進については、図書館のわかりやすい立地案内版の設置、新規購入図書や蔵書の情報提供、テーマを定めた企画展の開催、生涯学習講座・教室への資料提供、図書館関係者及び図書館ボランティアの連携による利用しやすい運営体制の確立など、「学び」の支援につながる有効活用を目指します。

6つの村づくりの目標と6つの学習の視点 = 『学び』の成果を新たな地域づくりにつなげて活かす

●村のリードにより推進したいこと

○村民とともに学びたいこと

健康で安心して暮らせるやまがた

保健・医療・福祉を学ぶ

- 保健・医療 ○心身ともに健康であるために健康・医療に関する学習に積極的に参加しましょう  
●高齢者の学習意欲を高め、学んだことを活かせるようにする
- 高齢者支援 ○伝統技能や芸能、催事などの継承に取り組む  
●障害のある人もない人も互いを認め合い、能力を活かせるようにする
- 障害者支援 ○心身ともに健康であるために健康・医療に関する学習に積極的に参加しましょう  
●高齢者の学習意欲を高め、学んだことを活かせるようにする
- 子育て支援 ●少子化や核家族化による子育ての悩みを、地域全体で支援する  
●地域の関わりや交流により、のびのび育つ環境づくりをめざす
- 地域福祉 ●少子高齢化など地域の課題の解決に向けて取り組む
- 社会保障 ○充実した老後の生活のために、介護保険や国民年金、国民健康保険などの制度を正しく理解しましょう  
●低所得者、生活困窮者に対する福祉施策について考える

行動計画

- 健康スクリーニング
- がん検診
- 生活習慣病予防教室
- ウォーキング体験会
- 健康セミナー
- 手話教室
- 介護予防教室
- 膝腰元気教室
- プラチナ世代外出応援プラン
- 離乳食教室
- 乳幼児健診
- 社協 介護支援専門員初任者研修
- 両親学級
- ブックスタート
- 虫歯予防教室
- 生きがいデイサービス
- 行政講座(出前講座)

快適で安全な住みやすいやまがた

生活環境を学ぶ

- 環境・エネルギー ○地域の自然や環境を守るために、環境について学びましょう
- ごみ処理等環境衛生 ○エネルギーの有効活用やゴミの減量、資源ゴミの有効活用に取り組みましょう
- 上・下水道 ●上下水道事業の安定した経営のために適切な維持管理に努める
- 公園・緑地 ●公園・緑地の維持管理と有効活用を図る  
○地域の潤い・交流の場として利用しましょう
- 交通安全・防犯 ●交通安全や防犯意識を高め、安心安全な地域環境をつくる  
●交通安全施設や防犯設備を整備する  
○詐欺被害にあわないようにしましょう
- 消防・救急・防災 ●大規模災害に対し、日常継続的に安全対策を整える  
○災害時に備え、日ごろから地域コミュニティの取組や防災訓練などに積極的に参加しましょう

行動計画

- エコロジー教室
- 景観づくりワークショップ
- 景観協定
- 行政講座(出前講座)
- 交通安全教室
- 運転マナー教室
- 防犯教室
- 子どもを守る安心の家
- 総合防災訓練
- 地区防災会訓練
- 救急救命講習会

豊かで活力と交流に満ちたやまがた

産業を学ぶ

- 農林業 ○農業の後継者対策や農業経営について学びましょう  
○村の特産物の開発や地産地消について、農業体験や食の学習を通して考えましょう
- 商工業 ●地元企業の活性化を図る  
●地域の商工業の発展や新たな雇用につなげる
- 観光・交流 ●ふるさとの歴史や文化財について学び、将来の観光や交流事業に活かす  
○他地域との交流やイベントに参加し、見聞を広げましょう
- 雇用対策 ●雇用関係やU・J・1ターンの情報を収集する
- 消費者対策 ●消費者問題への関心が高まるように、情報交換等を深める

行動計画

- 農業体験教室
- そば打ち講習会
- 季節の漬物教室
- 伝統食料理教室
- みどりの少年団
- グリーンツーリズム
- 道祖神と新そば祭り
- 消費者学習
- 行政講座(出前講座)

6つの村づくりの目標と6つの学習の視点 = 『学び』の成果を新たな地域づくりにつなげて活かす

●村のリードにより推進したいこと

○村民とともに学びたいこと

次代を担う人と文化を育むやまがた

教育・文化を学ぶ	学校教育	○学校支援に積極的にかかわり、いじめや非行、不登校などが起 きない環境をつくりましょう ●地域に子どもの居場所や活動ができる機会をつくる	行動計画	学校支援地域本部 総合の学習 村民運動会 やまがたじゃんずら ガーデニング教室 わんぱく探検隊 通学学舎 キャンプ 村民登山 村民ウォーキング 村民ゴルフ大会 文化祭 ふるさと探訪 古文書講座 清水寺保存会 青少年交流事業 チャレンジ広場 天体観測 外国語教室 その他趣味の教室 行政講座等
	生涯教育	○地区公民館やミニ集落センターを活用し、進んで学習に参加し ましょう ●地域課題を明確にし、解決に向けて取り組みましょう		
	青少年健全育成	●地域全体で青少年を取り巻く環境について考える ●青少年が地域に貢献し、ともに活動できる事業を実践する		
	スポーツ	○すすんでスポーツ活動や文化芸術活動に参加しましょう		
	文化芸術・文化財	○図書館を生徒学習の拠点として有効活用しましょう		

さらなる発展への基盤の整ったやまがた

生活基盤を学ぶ	土地利用	●村の土地利用計画に基づき、土地活用の制限や規制について 考える	行動計画	土地利用協定
	住宅施策	●村内の宅地開発や空き家の実態を把握し、地域の課題を明確 にする		行政講座(出前講座)
	道路・公共交通	●村内の道路整備や維持管理について把握する ●高齢者や障がい者の移動手段を含めた将来の公共交通のあり 方について考える		
	情報化	○高度情報化の流れにのり、パソコンやインターネット等を有効活 用しましょう		パソコン教室 インターネット

みんなで作る自立したやまがた

協働・行財政を学ぶ	人権尊重	●差別や偏見のない人権尊重の社会をめざす ●人権教育・啓発活動に継続的に取り組む	行動計画	人権研修会 集落ワークショップ
	男女共同参画	●男女の区別なく、力のある人が能力を活かせるようにする		男女共同参画社会学習会
	コミュニティ	●区や連絡班への加入を勧めるとともに、コミュニティ活動を活発 化し、地域の課題解決に取り組む		コミュニティビジネス エコマネー
	村民参画・協働	○村の政策に協力し、各種委員やボランティアなど、力を合わせ て「協働の村」にしましょう		分館人権講座
	自治体経営	○村の行財政に関心を持ち、行政運営の点検や評価に積極的 にかかわりましょう		行政懇談会 行政講座(出前講座)